



高良興生院・森田療法関連資料保存会は、今年で結成20周年を迎えます。ご承知のように高良興生院は、かつて森田正馬の高弟だった**高良武久**がこの地（就労センター「街」）に開設した施設で、長年にわたる入院森田療法の実践と多くの森田療法家を目指す後進の育成や『森田正馬全集』の編集委員会の場として「森田療法のメッカ」とも称されました。

このたび20周年を機会に、森田療法家としてお馴染みで高良興生院とゆかりの深い先生方にお集まりいただき、総会にあわせて講演と座談会を開催する運びとなりました。当日は、思い出の写真などを展示する予定です。

つきましては、どなたでも参加できますので、またとないこの機会にぜひ参加していただきたく、ご案内申し上げます。

1 特別講演 保存会結成20周年、今あらためて語る「高良興生院と森田療法」

講師；近藤 喬一（元・大正大学教授）

2 座談会 高良興生院と森田療法



— ご出席者 —

- 阿部 亨
(元・高良興生院院長)
- 近藤 喬一
(元・大正大学教授)
- 増野 肇
(ルーテル学院大学名誉教授)
- 丸山 晋
(元・ルーテル学院大学教授)

■日時 5月19日(日) 13:00~15:30

■会場 社会福祉法人かがやき会 **就労センター「街」** 3階（興生院跡地。1階がスワン・ベーカリー喫茶室）
新宿区中落合1-6-21【最寄駅】西武新宿線「中井」「下落合」、大江戸線「中井」から各8分

■定員 70名【※要・申込み】 ■参加費 非会員 1,000円（保存会会員の方は無料）★茶菓あり

■申込み方法 *入会は随時受け付けております。

*保存会会員は別途郵送のハガキにて（※5月8日必着）。*非会員の方は電話またはEメールにて5月8日まで。

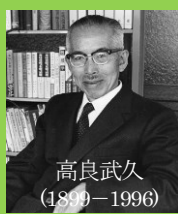
■問合せ ☎03-3952-9975（但し火・水・金曜の10時〜） / Eメール info@hozonkai.net

◎主催 高良興生院・森田療法関連資料保存会

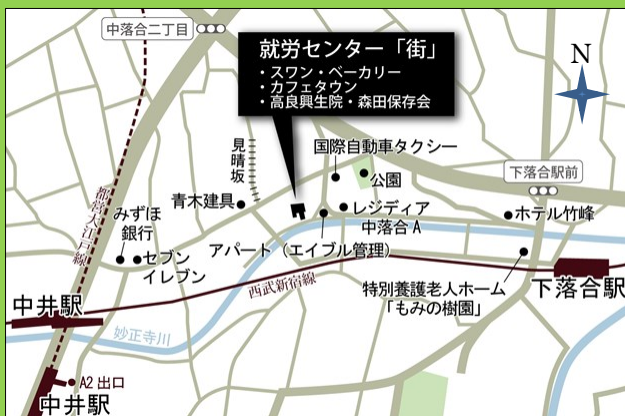
◎後援 公益財団法人メンタルヘルス岡本記念財団



森田正馬
(1874~1938)



高良武久
(1899-1996)



森田療法とは？

1919年頃、東京慈恵会医科大学・初代精神科教授の**森田正馬**により編み出されました。森田正馬はフロイトと同時代人であり、この心理学の黎明期に、西では精神分析療法、東では森田療法が生み出されたこととなります。

森田療法は、何かにとらわれて心が流れなくなる状態を、絶対臥褥（一週間ほど気晴らしをせず寝たままでいる）、その後、日記指導、作業、読書などを用いて段階的に打破し、「あるがまま」の健康的・創造的な心的状態へと変化させていく治療法です。原法は家庭的入院療法ですが、現在は入院療法を実施できる施設は少なくなり、外来での森田療法が主流です。

森田療法に適応するのは、一般的には神経症といわれる人々です。心の葛藤、とらわれから起こる病的な状態で、たとえば対人恐怖、強迫神経症、不安神経症、心身症などがそれにあたります。

森田療法は、神経症の人たちが抱えている不安の裏側にある生きる欲望を重視し、日常的な行動を通して、自発的な活動要求、人間のなかにある成長する力、自然治癒力を引き出し、より建設的で柔軟な方向に変化させていくことを治療のポイントとしています。（当会のホームページから抜粋）